

代表質問日程 2月24日(火)

令和8年2月定例会

発言 順序	議席 番号	発言者氏名 (会派名)	質 問 事 項
1	14	斎藤 伸幸 (光和)	<p>1. 令和8年度施政方針について</p> <p>1) 市政経営の基本方針について</p> <p style="padding-left: 2em;">「Social Well-Being City」を第3次総合計画の基本戦略とするということだが、具体的にはどのような日光市を想定しているのか。</p> <p>2) 令和8年度予算編成の基本的な考え方について</p> <p style="padding-left: 2em;">経常経費の増加から、予算規模が大きく膨れ上がる大変厳しい財政状況の中、既存事業の歳出抑制に取り組むとともに、積み立てている基金や国の交付金等を有効活用するとあるが、どのような予算編成をしたのか。</p> <p>3) 主な施策展開について</p> <p style="padding-left: 2em;">①<まちづくりの重点施策></p> <p style="padding-left: 4em;">1つ目の「魅力創出プロジェクト」において、Uターン移住者や関係人口を積極的に呼び込むことや、当市の豊かな自然や住みよい住環境などの魅力を発信するとあるが、どのような手法で実施するのか。</p> <p style="padding-left: 2em;">②<まちづくりの基本施策></p> <p style="padding-left: 4em;">i) 1つ目の「地域の未来を担う人を育てる、教育のまちづくり」において、「スポーツ」の分野では、総合型スポーツクラブや市内医療機関との連携による働く世代の運動・スポーツ習慣化促進事業に取り組むとあるが、どのような取組か。</p> <p style="padding-left: 4em;">ii) 3つ目の「雇用創出と地域経済発展を進める、産業のまちづくり」において、「農業・畜産業・水産業」の分野では、持続可能な生産基盤を整えるため、農産物の品質向上や安定生産等に向けた農業設備や機械の導入、新商品の開発などを支援とあるが、どのような支援に取り組んでいくのか。</p> <p style="padding-left: 4em;">iii) 4つ目の「便利で住みよい、居住環境のまちづくり」において、「都市基盤整備」の分野では、エリアプラットフォームの運営支援など、中心市街地の利便性の向上やウォークアブルなまちづくりに取り組むとともに、低未利用地を活用した居住誘導を推進とあるが、どのような手法で取り組むのか。</p> <p>4) 結びについて</p> <p style="padding-left: 2em;">一つの型にはまった従来の政策や行政運営では対応しきれない時代になってきており、そのためには、柔軟に対</p>

代表質問日程 2月24日(火)

令和8年2月定例会

発言 順序	議席 番号	発言者氏名 (会派名)	質 問 事 項
1	14	斎藤伸幸 (光和)	<p>応していく、また、専門性を高めた職員の育成と、風通しの良い自由闊達な組織風土を醸成していくとのことだが、どのような取組をするのか。</p>
2	15	青田兆史 (グループ響)	<p>1. 令和8年度施政方針について</p> <p>1) 市政経営の基本方針について</p> <p> 厳しい財政状況の中にあっても、市民の皆さんと思いを共にし、新たなまちづくりに向けての一步を踏み出すという決意を込めて、「変わる。が始まる～S o c i a l W e l l - b e i n g C i t y～」を第3次総合計画の基本としていますが、「S o c i a l W e l l - b e i n g C i t y」を幅広い市民の皆さんにどのように理解してもらい、どのように浸透させていくのかお伺いいたします。</p> <p>2) 令和8年度予算編成の基本的な考え方について</p> <p> 既存事業の歳出抑制に取り組むとともに、積み立てている基金や国の交付金等を有効活用するなど、事業に必要な財源を確保することで、新たな総合計画の第一歩を踏み出すための予算編成だと思われませんが、既存事業は、どのようなものを想定しているのか、積み立てている基金は現在いくらか、また、事業に必要な財源の確保は、どのような財源を見込んでいるのかお伺いいたします。</p> <p>3) まちづくりの重点施策について</p> <p> ①健幸増進プロジェクトについて</p> <p> i) こどもとその保護者が気軽に利用できる遊び場づくりの検討を進めるほか、こどもが自然に親しみ学びを得る体験を提供し、また、それをけん引する青少年リーダーを育成することで、こどもの健やかな成長につなげるとのことですが、どのような遊び場を想定しているのか、また、青少年リーダーは、どのような方を想定しているのかお伺いいたします。</p> <p> ii) 市民の皆さんの健康意識を醸成するため、誰もが歩きたくなるよう、まちの魅力を高め、それぞれの地域において回遊性の向上を図るとともに、楽しみながら健康になれるまちづくりを推進するとのことですが、健康意識の醸成をはかる具体的な考え方、また、5地域の回遊性のイメージをお伺いいたします。</p>

代表質問日程 2月24日(火)

令和8年2月定例会

発言 順序	議席 番号	発言者氏名 (会派名)	質 問 事 項
2	15	青 田 兆 史 (グループ響)	<p>4) まちづくりの基本施策について</p> <p>①健康・医療 妊婦・出産・育児の切れ目のない支援を行うため、妊産婦や1か月児健診費のほか、妊産婦に対する遠方の分娩取扱施設への交通費などの助成について本市としての考え方を伺いいたします。</p> <p>②商工業・雇用・労働 雇用創出奨励金の交付や合同就職説明会・面談会の開催など、雇用機会の拡充に取り組むとのことですが、雇用創出奨励金の今までの成果についてと、どれくらいの金額を考えているのか、また、新たな産業団地についての規模、スケジュール感をお伺いいたします。</p> <p>③森林・自然環境 奥日光地域の脱炭素化についての今後の見通しについて伺いいたします。</p> <p>5) まちづくり推進の視点について</p> <p>①地域づくり 日光市への愛着を醸成するため、中高生ボランティア体験や地域魅力創出に向けた若者会議の対象者をどのような手法で、どのように生かしていくのかをお伺いいたします。</p> <p>②多文化共生・国際理解 市民の皆さんの国際理解を深めるため、国際理解推進員によるグローバルカフェを開催するとのことですが、グローバルカフェの内容について伺いいたします。</p> <p>③行政経営 i) ふるさと納税の増収に向けた取組を行おうとしていますが、目標額について伺いいたします。 ii) 今後想定される大規模事業は、どういうものを想定しているのか、また、長期財政の収支見通しについて伺いいたします。</p>
3	8	村 上 正 明 (市民フォーラム志向)	<p>1. 令和8年度施政方針について</p> <p>1) まちづくりの基本施策について</p> <p>①「住環境」の分野について、空き家バンクを活用してニーズの把握によりマッチング支援の強化を図るなど、</p>

代表質問日程 2月24日(火)

令和8年2月定例会

発言 順序	議席 番号	発言者氏名 (会派名)	質 問 事 項
3	8	村上 正 明 <small>(市民フォーラム志向)</small>	<p>効率的な空家対策に取り組むとありますが、日光市では、一般社団法人空き家・生前対策支援協会と公益社団法人栃木県宅地建物取引業協会の2団体が空き家等管理活用支援法人に指定されております。空き家バンクと2つの団体を利活用して、どのように効果的な空家対策を行っていくのか伺います。</p> <p>②「地域交通」の分野について、日光市地域公共交通計画に基づき地域内交通等の構築を目指して、地域の実情に即した移動手段の確保や移動の仕組みづくりの検討を進めるとありますが、現在、地域内公共交通ではA I デマンドバスの導入など改善されておりますが、交通空白地域の解消に向けた支援や買い物弱者等に対する具体的な考え方を伺います。</p> <p>2) まちづくり推進の視点について</p> <p>①「地域づくり」について、市民一人ひとりの主体的な行動と互いを支え合う協力の輪をひろげ、地域全体の活力を創出するため、自治会が行うまちづくり活動や、地域まちづくり協議会の互助・共助の取組を積極的に支援するとあり、まちづくり活動支援事業やコミュニティ助成事業に加え、第3期総合計画にあるように地域課題解決のための支援事業を行っていくことが示されておりますが、自治会加入者数の減少対策など根本的な支援が求められておりますので、これからの自治会への積極的な支援の考え方、施策を伺います。</p> <p>②「行政経営」について、人口減少や厳しい財政状況を踏まえ、第3次日光市職員定員適正化計画に基づく職員数の適正化や効率的かつ効果的な組織体制に見直すとありますが、広大な面積の市域特性により類似自治体より職員数も多く、経常経費を押し上げています。また、令和5年度からの定年引上げによりシニア職員が増加し職員数の減少も難しく、新規採用職員の確保も必要となります。今後の事務効率化によるデジタル機器整備など資金確保も想定されます。市民サービス向上のため、厳しい状況の中でどの様な、組織体制の見直しを行っていくのか伺います。</p>

代表質問日程 2月24日(火)

令和8年2月定例会

発言 順序	議席 番号	発言者氏名 (会派名)	質 問 事 項
4	10	荒 川 礼 子 (公明党)	<p>1. 令和8年度施政方針について</p> <p>1) 令和8年度予算編成の基本的な考え方について 一般会計予算は前年度比で増額となっています。この増額予算は一時的な措置と考えているのか、それとも今後も同様の財政規模が続くと見ているのか。中長期的に、市民サービスを安定的に維持していくための財政運営について、基本的な考え方をお伺いいたします。</p> <p>2) まちづくりの重点施策について 「魅力創出プロジェクト」について伺います。 基本方針でも述べられているように10代から30代の転出超過は、本市の将来に直結する重要な課題であります。そこで、この若年層流出の主な要因をどのように分析されているのかお伺いいたします。 特に若い女性の流出が問題視される中、女性から選ばれるまちづくりを目指し取り組む自治体もありますが「多様な人材が集い、定着する魅力的なまちの基盤づくり」について、令和8年度中に実施される具体的な取組を伺います。また、この施策の中で、県内にターゲットを絞り、情報発信をしていくとのことですが、「住む」「働く」「子育てしやすい」などの課題改善策はどのように考えているのか、見解を伺います。</p> <p>3) まちづくりの基本施策について 「子ども・子育て支援」ではこどもの居場所づくりコーディネーターの配置やひきこもり、不登校児童生徒への個別訪問による学習支援とありますが、どのように取り組まれるのか、人材の確保についてはどのようにお考えなのか伺います。また保護者への、24時間対応のLINE相談についても内容を伺います。</p>